



山本かよこの

山本香代子

にこにご通信



心のふれあう江東区、あなたのそばに“開かれた区政を”

- 昭和 36 年 3 月 18 日 深川冬木生まれ A 型魚座
- 昭和 42 年 双葉幼稚園卒園
- 昭和 48 年 江東区立明治小学校卒業
- 昭和 51 年 江東区立深川第二中学校卒業
- 昭和 54 年 都立東高等学校卒業
- 平成 11 年 区議会議員 初当選（現在 3 期目）
- 地域活動／深川消防団第 6 分団 部長

発行：山本かよこ事務所 TEL・FAX:03-3630-2278
〒135-0041 東京都江東区冬木21番22号 山勇館 10 階

✉info@yamakayo.com

URL: http://yamakayo.com

江東区議会 自由民主党・無所属クラブ（無所属）

討議資料

一年経つのは早いもので、今年も残り少なくなりました。皆様におかれましては、師走を迎え、何かとお忙しいことと存じます。

私にとって、今年は夏に母を亡くし、寂しく悲しい季節となりました。この間、皆様からの励ましのお言葉、ご厚情を賜り心より深く感謝申し上げます。

今後とも、変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

さて、江東区議会では、9月28日から会期29日間の日程で、10月26日まで、平成22年第3回区議会定例会が行われていました。今定例会では、本会議において大綱3点について質問を致しました。



平成 22 年 第 3 回 区議会定例会のご報告

～ 平成 22 年 9 月 28 日(火)～10 月 26 日(火) 会期 29 日間～



大綱 3 点について質問させていただきました。

1. 介護保険サービスの充実と運用の改善について
2. 指定管理者制度の充実と今後の行財政改革について
3. 今後の観光施策の展開について



質問等の本会議の映像はインターネットでご覧いただけますので是非ご利用ください。

【江東区議会ホームページ】 <http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/>

【江東区議会インターネット中継】 <http://www.koto-city.stream.jfit.co.jp/>

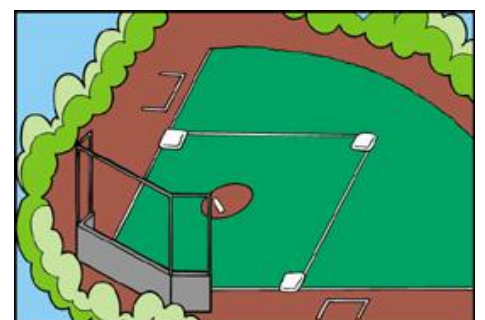


1. 介護保険サービスの充実と運用の改善について

質 問	答 弁（福祉部長）
<p>①介護予防サービスについて</p> <p>「予防重視型」システムによる政策転換により、スタートした介護予防サービスは、固定化や利用回数の制限等が生じ、自立支援に繋がっていないのではないか？</p>	<p>サービス内容を適切に評価し、一人ひとりに合わせたプランの見直しを行っていくことで、自立支援に繋がるものと考えており、事業者に対しても指導を進めてまいります。</p> 
<p>②介護予防事業について</p> <p>介護予防元気いきいき事業を初めとして4つの事業が展開されていますが、いずれも利用希望者が少ない状況です。本区の見解は？</p>	<p>現在のところ参加率は0.95%に過ぎない。参加率向上のため、メニューの多様性が必要と考えます。</p>
<p>来春オープン予定の子どもと高齢者の複合施設「グランチャ東雲」では、どのような介護予防の取り組みを考えているのか？</p>	<p>最新鋭のトレーニングマシンに加えて、ゲーム機等を導入し、楽しみながら予防に励めるプログラムを準備しています。</p>
<p>③パワーリハビリの導入について</p> <p>区内の高齢者在宅サービスセンターのトレーニングマシン等の充実、さらには、パワーリハビリテーション事業を展開すべきではないか？</p>	<p>参加率を上げ、継続性を高めるため、他区の導入事例を参考に研究してまいります。</p> 
<p>④医療行為が必要な高齢者の在宅介護について</p> <p>本区の医療と介護の連携において、どのような取り組みが行われているのか？</p>	<p>地域包括支援センター職員、区内医療機関の医療相談員と区職員との意見交換会や介護事業者連絡会による「医療ワーカーとケアマネジャーの協働・連携」をテーマとする研修会を開催するなど、連携強化に向けた活動が行われています。</p>
<p>訪問看護等（訪問看護・訪問リハビリ・夜間対応型訪問介護）の在宅サービスは充実しているのか？利用状況は？</p>	<p>まだ利用が少ないと認識しています。需要と供給の双方から充実に向けて、検討してまいります。</p>
<p>デイサービスやショートステイは、医療的ケアのある・なしに関わらず、利用できているのか？</p>	<p>医療的ケアの必要な方の利用が重なり、適切なサービスを提供できない場合、利用を断ることもあるとのこと。今後、地域包括ケアサービスの体制づくりに努め、医療との連携を強化していくことが重要な課題であると考えています。</p>
<p>⑤特別養護老人ホームの入所状況の実態と課題について</p> <p>待機者の多い特別養護老人ホームの入所状況の実態と課題に対する本区の見解は？</p>	<p>体制整備のため、介護従事者確保支援事業の積極的活用等、人材確保策を強化しているが、「たん吸引」等の医療行為が各施設で適切に対応できる体制になるには、時間を要するものと考えています。</p>
<p>利用者がどのような状況になっても、総合的にケアが受けられる新しい仕組みづくりや施設の整備が求められていると考えますが、区の見解は？</p>	<p>次期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定のなかで、検討してまいります。</p>

2. 指定管理者制度の充実と今後の行財政改革について

質 問	答 弁(区 長)
<p>①指定管理者制度導入から5カ年の実績の総括と評価について</p> <p>平成18年度から本格的導入を図った指定管理者制度は、平成22年4月現在、116施設が指定管理者によって運営され、なかでも、認可保育園の2時間延長保育や一時的に預けることができる非定型一時保育の延長・拡大、さらには、子ども家庭支援センターのリフレッシュひととき保育事業は、指定管理者の専門性やノウハウが活かされ、また区内各所に整備された自転車駐車場(駐輪場)は、PFI的手法を活用し、放置自転車の着実な減少に大きく寄与しているなど、評価されているところですが、制度導入から5カ年たった今、実績をどのように総括・評価しているのか?</p>	<p>本制度は、文化・スポーツや児童、高齢者、障害者施設などの施設運営は当然のこと、効率的な人材配置によって、区民ニーズに沿った新たなサービスの展開が図れ、また、コスト削減の点でも、保育園では、制度導入後、1園・約3,000万円程度の年間経費の削減効果があり、児童館においても600万円程度の削減効果があるなど、区民サービス向上と経費削減の点からは、大きな成果を上げていると認識しています。</p>
<p>②再選定に当たっての考え方について</p> <p>今定例会では、56施設に及び指定管理者指定の案件が上程されており、文化センターを初め、歴史・地域文化施設、スポーツセンター等の屋内体育施設など、41施設が非公募選定、一方、夢の島競技場等の屋外体育施設と老人福祉センターについては、公募により新たな指定管理者の選定が行われる予定です。</p> <p>私は、指定管理者の選定は公募が原則であり、社会福祉法人やNPO、株式会社など、多様な運営主体の競争の中から、新たなサービスの提案や経費削減の工夫が生まれるものと考えますが、今回公募・非公募に区分けされた判断基準は何だったのか?また、重要視した点は何だったのか?</p>	<p>ご指摘のとおり、指定管理者の選定は公募が原則であり、新規施設の選定は公募により行っていますが、一般の既存施設の再選定においては、コスト、区民サービスの実績を第三者評価等を活用しながら評価し、その結果、事業継続が、より一層の区民サービスとなる場合は非公募という選択を行い、一方、施設の貸し出しが中心業務であった屋外体育施設や健康高齢者向け講座等が中心の老人福祉センターは、効率的運営と民間のノウハウを活かした、より一層のサービス向上を目指し、公募としました。</p> <p>さらに、文化センターやスポーツセンターでは、これまで培った地域、団体との連携、障害者施設では、利用者との高度な信頼関係を重視いたしました。</p>
<p>③指定管理者制度の拡充と今後の行財政改革について</p> <p>制度の拡充と今後の行財政改革に関する本区の考えは?</p>	<p>一般の選定において、各施設の運営評価に取り組んだところですが、今後はこの結果を活用するとともに精査し指定管理者の評価に役立て、透明性の高い制度運営を行ってまいります。</p>



3. 今後の観光施策の展開について

質 問	答 弁（地域振興部長）
①（仮称）江東区観光推進プランの策定について 江東区観光推進プランの策定の進捗状況は？	地域経済の活性化を第一に掲げ、深川・亀戸観光協会、まちづくり団体、商店街連合等に参加いただき、策定会議で議論を進め、今年度末に策定します。
②地域固有の観光資源の活用について 木場の ^{かくのり} 角乗や木遣、深川の力持など、江東区の民俗芸能を地域固有の観光資源の目玉として、活用すべきではないか？ また、深川東京モダン館に続く道路に愛称名をつけてはどうか？	木場の角乗等の有償鑑賞は、今後の検討課題と考え、各地域の既存の観光資源を再発見、再評価しながら、有効に活用していきます。 また、深川東京モダン館の道路名称については、PRのために前向きに検討します。



写真提供：江東区広報広聴課



深川モダン館通り

愛称名も「**深川モダン館通り**」と決定し、いよいよ来年春までには、3基の愛称名板が設置されます。

地元はもちろんのこと、深川を訪れる多くの人に歴史的文化施設である「深川東京モダン館」の存在をアピールでき、観光拠点として、街の活性化につながると期待しています。地元町会・深川観光協会より、提案書が区に提出され、道路愛称名設定検討委員会で決定、区議会の建設委員会で報告されました。



来年こそは、良い年になりますように・・・

長引く景気低迷によって、派遣等による非正社員や失業者も増え、将来への不安は高まるばかりです。社会や産業構造が大きく変化している今こそ、新しい産業への創出に人・モノ・お金をかけるべきと考えます。国政では、外交・防衛において、諸外国とのパワーゲームに太刀打ちできない閉塞感を感じます。そして景気対策においては、政党間や仲間同士の足の引っ張り合いではなく、国会のなかで「チーム日本」として、本腰を入れて取り組んでほしいと願います。私も、この一年を振り返り、失敗したことや反省すべき点は数えきれないほどありましたが、後悔することだけはしたくないし、今までも無かったと思います。これからも、ブレることなく一心不乱にまっすぐ突き進んでまいります。

平成 23 年 1 月 4 日(火)より

住民基本台帳カード （住基カード）の受付窓口が 拡充され、便利になります！！

住民基本台帳カード（住基カード）の申請・交付が区役所本庁舎の窓口だけでなく、区内 8 か所の出張所（白河・富岡・豊洲・小松橋・亀戸・大島・砂町・南砂）でも、できるようになります。
（即日交付は従来どおり区役所本庁舎の取り扱い）